

2017年のバレンタインデーにプレゼントを贈る予定の人は昨年に比べ減少。 20代では4割以上がチョコレートを手作りすると回答

- バレンタインデーに関する調査 -

URL: <http://research.rakuten.co.jp/report/20170124/>

楽天リサーチ株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：田村 篤司、以下「楽天リサーチ」）は、「バレンタインデーに関する調査」をインターネットで実施しました。今回の調査は、2017年1月6日（金）から7日（土）の2日間、楽天リサーチに登録しているモニター（約230万人）の中から、全国の20代から60代の男女1,000人を対象に行いました。

■□ 調査結果概要 □■

■女性の51.8%がバレンタインデーに何らかのプレゼントを渡す予定。昨年と比較して減少傾向に

女性500名を対象に、今年のバレンタインデーにチョコレートなどのプレゼントを渡す予定があるかを聞いたところ、「はい」と回答した人が51.8%となり、約半数が渡す予定であることが分かった。ただし、昨年と同調査（<http://research.rakuten.co.jp/report/20160204/>）と比較すると、その数値は約1割（8.8%）低下した。年代別で見ると、20代は75.0%の人が「はい」と回答しており、昨年の67.0%に比べ唯一増加している。一方、20代以外のすべての年代では昨年に比べ減少傾向が見られた。

また渡す相手について聞いたところ、「パートナー（配偶者や恋人）」が71.8%と最も高く、次いで「家族（48.3%）」、「会社、取引先や男性の友人など義理チョコを贈る相手（29.0%）」となった。「思いを寄せている相手」という項目は5.4%と、昨年同様に少数（昨年4.1%）であった。

また昨年に比べ、「自分自身」および「女性の友人」に渡すと回答した人は増加しており、なかでも「女性の友人」に渡すと回答した人は昨年の6.2%に比べ13.9%と倍以上に増加した。

■チョコレートの手作り、20代女性では4割強が実施

今年のバレンタインデー用のチョコレートを手作りするかどうかを女性に聞いたところ、全体では「いいえ」が半数以上の58.3%となり、「はい」については23.6%という結果となった。年代別で見たところその結果に差が見られ、20代～30代では他の年代と比較して手作りする傾向が強くなっている（20代：45.6%、30代：35.9%）のに対し、40代～60代では手作りをしないという回答が大半を占めた（40代：79.2%、50代：72.9%、60代：89.2%）。

■バレンタインデーへの期待、約半数の男性が「期待していない」。チョコレートをもらいたい相手は「パートナーである本命の相手」がトップ

男性500名に今年のバレンタインデーに何らかのプレゼントをもらえると期待しているかを聞いたところ、「いいえ」と答えた人が45.4%となり、「はい（37.6%）」に7.8ポイントの差をつけて上回った。

■チョコレートを欲しい理由は「甘いものが好きだから」。欲しくない理由は「お返しが面倒くさいから」

バレンタインデーにチョコレートを欲しいと回答した男性に、欲しい理由について聞いたところ、「甘いものが好きだから」が36.7%で最も高く、続いて「相手の気持ちが伝わるから(22.5%)」、「女性と接点を持てるから(16.1%)」という結果となった。年代別では、20代では「女性と接点を持てるから」という回答が他の年代と比較して多かった。

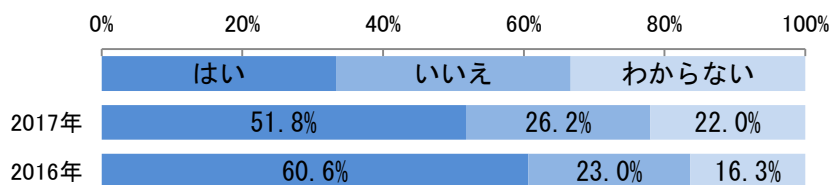
一方、バレンタインデーにチョコレートを欲しくないと回答した男性に、その理由について聞いたところ、全年代を通して「お返しが面倒くさいから」という回答が44.2%と最も高く「お返しにお金がかかるから(16.6%)」、「イベントごとが嫌いだから(12.9%)」がそれに続いた。年代による結果の差はあまり見られなかった。

■□ 調査結果 □■

■女性の51.8%がバレンタインデーに何らかのプレゼントを渡す予定。昨年と比較して減少傾向に

女性500名を対象に、今年のバレンタインデーにチョコレートなどのプレゼントを渡す予定があるかを聞いたところ、「はい」と回答した人が51.8%となり、約半数が渡す予定であることが分かった。ただし、昨年の同調査(<http://research.rakuten.co.jp/report/20160204/>)と比較すると、その数値は約1割(8.8%)低下した。年代別で見ると、20代は75.0%の人が「はい」と回答しており、昨年の67.0%に比べ唯一増加している。一方、20代以外のすべての年代では昨年に比べ減少傾向が見られた。

◇今年のバレンタインデーにチョコレートなどのプレゼントを渡すか (n=500 (女性)) 単位：%

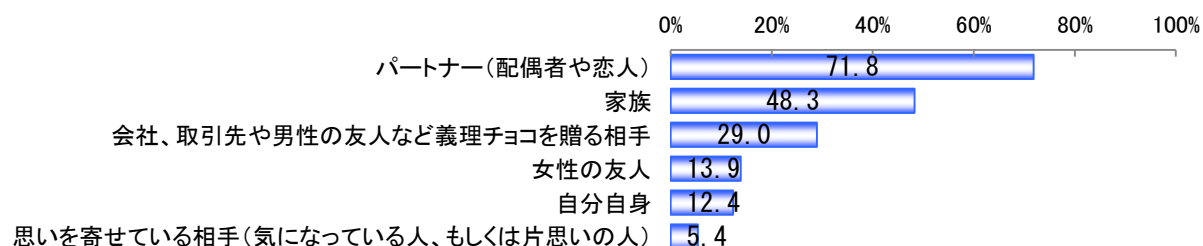


		n	はい	いいえ	わからない
全体		500	51.8	26.2	22.0
年代	20代	76	75.0	14.5	10.5
	30代	97	66.0	11.3	22.7
	40代	114	46.5	26.3	27.2
	50代	97	49.5	26.8	23.7
	60代	116	31.9	45.7	22.4

今年のバレンタインデーにチョコレートなどのプレゼントを渡す予定があると回答した人に、プレゼントを渡す相手について聞いたところ、「パートナー（配偶者や恋人）」が71.8%と最も高く、次いで「家族（48.3%）」、「会社、取引先や男性の友人など義理チョコを贈る相手（29.0%）」となった。「思いを寄せている相手」という項目は5.4%と、昨年同様に少数（昨年4.1%）であった。

また昨年に比べ、「自分自身」および「女性の友人」に渡すと回答した人は増加しており、なかでも「女性の友人」に渡すと回答した人は昨年の6.2%に比べ13.9%と倍以上に増加した。

◇今年のバレンタインデーにチョコレートなどのプレゼントを渡す相手について（n=259（女性））複数選択 単位：%



バレンタインデーに渡すチョコレートの数について年代別での平均値を見ると、20代、30代では約5個、その後年代が高くなるにつれ数値は減少し、60代では約3個という結果となり、年代における個数の差が見られた。

◇今年のバレンタインデーにチョコレートを渡す相手の平均人数について（n=259（女性）） 単位：%

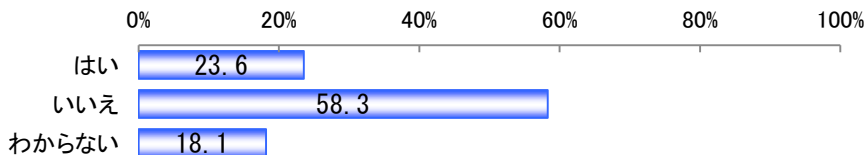
		n	平均値
全体		259	4.51
年代	20代	57	5.00
	30代	64	5.19
	40代	53	4.85
	50代	48	3.67
	60代	37	3.22

■チョコレートの手作り、20代では4割強が実施。市販のチョコレートは昨年同様デパートがトップ

今年のバレンタインデー用のチョコレートを手作りするかどうかを聞いたところ、全体では「いいえ」が半数以上の58.3%となり、「はい」については23.6%という結果となった。

年代別に見たところその結果に差が見られ、20代～30代では他の年代と比較して手作りする傾向が強くなっている（20代：45.6%、30代：35.9%）のに対し、40代～60代では手作りをしないという回答が大半を占めた（40代：79.2%、50代：72.9%、60代：89.2%）。

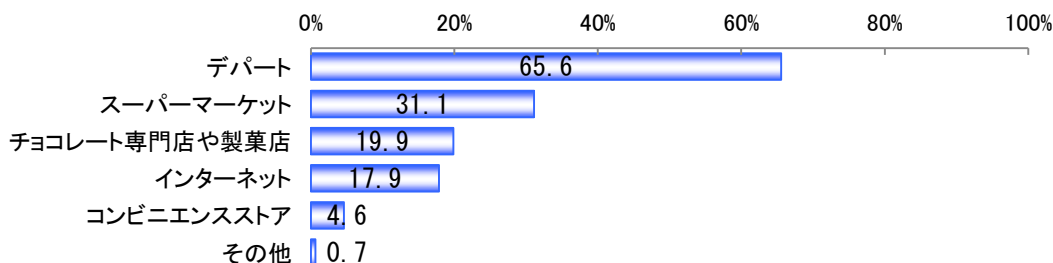
◇今年のバレンタインデーにチョコレートを手作りするか（n=259（女性）） 単位：%



		n	はい	いいえ	わからない
全体		259	23.6	58.3	18.1
年代	20代	57	45.6	29.8	24.6
	30代	64	35.9	37.5	26.6
	40代	53	11.3	79.2	9.4
	50代	48	10.4	72.9	16.7
	60代	37	2.7	89.2	8.1

バレンタインデーに渡すチョコレートを手作りしないと回答した人に、チョコレートをどこで購入するかを聞いたところ、6割以上が「デパート（65.6%）」と回答、続いて「スーパーマーケット（31.1%）」、「チョコレート専門店や製菓店（19.9%）」という順となった。昨年の同調査と比較しても順位は同様となっており、購入場所の動向に大きな変化は見られなかった。

◇バレンタイン用に市販のチョコレートを購入する場所について（n=151（女性））複数選択 単位：%



■ パートナー、思いを寄せている相手、さらに自分自身への予算は「1,000円以上2,000円未満」

バレンタインデーのプレゼントにかかる予算について、それぞれの対象者別で見たところ、「パートナー」、「自分自身」、「思いを寄せている相手」は「1,000円以上2,000円未満」、一方で「家族」、「会社、取引先や男性の友人など義理チョコを贈る相手」、「女性の友人」は「500円以上1,000円未満」となり、対象者によって金額が異なる結果となった。

◇ 今年のバレンタインデーのプレゼントにかかる予算について（女性）

※平均予算額は選択肢の金額の中央値で計算

	n	510円未満	1500円未満	2100円未満	3200円未満	4300円未満	5400円未満	6500円未満	7600円未満	8700円未満	9800円未満	1900円以上	平均予算額（円）
パートナー(配偶者や恋人)	97	5.2	29.9	39.2	14.4	6.2	3.1	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,714
家族	70	10.0	41.4	28.6	11.4	2.9	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,432
会社、取引先や男性の友人など義理チョコを贈る相手	44	29.5	47.7	9.1	6.8	0.0	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	2.3	1,256
女性の友人	18	22.2	50.0	16.7	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,014
自分自身	12	0.0	16.7	58.3	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,708
思いを寄せている相手(気になっている人、もしくは片思いの人)	5	0.0	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,150

平均予算額を昨年比で見ると、「家族」や「会社、取引先や男性の友人など義理チョコを贈る相手」については増加傾向にあったが、それ以外の項目ではそれぞれ若干減少した。

◇ 今年のバレンタインデーのプレゼントにかかる予算について 2016年との比較（女性）

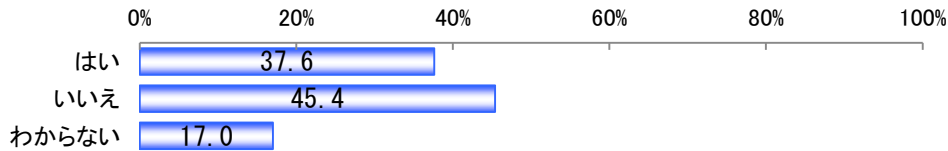
※平均予算額は選択肢の金額の中央値で計算

	2017年	2016年	昨年（2016年）との差額
	平均予算額（円）	平均予算額（円）	
パートナー(配偶者や恋人)	1714	1786	-72
家族	1432	1232	+200
会社、取引先や男性の友人など義理チョコを贈る相手	1256	914	+342
女性の友人	1014	1113	-99
自分自身	1708	1767	-59
思いを寄せている相手(気になっている人、もしくは片思いの人)	2150	2250	-100

■バレンタインデーへの期待、約半数の男性が「期待していない」。チョコレートをもらいたい相手は「パートナーである本命の相手」がトップ

続いて、男性 500 名に今年のバレンタインデーに何らかのプレゼントをもらえると期待しているかを聞いたところ、「いいえ」と答えた人が 45.4%となり、「はい (37.6%)」に 7.8 ポイントの差をつけて上回った。

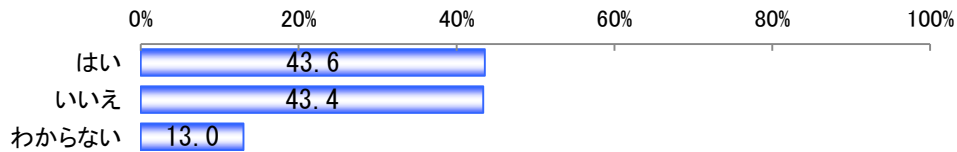
◇今年のバレンタインデーへの期待について (n=500 (男性)) 単位：%



また、男性にバレンタインデーにチョコレートのプレゼントを欲しいかどうかを聞いたところ、「はい (43.6%)」、「いいえ (43.4%)」ともにほぼ同率の結果となった。

年代別で見ると、20代、30代では他の年代と比較して「はい」が半数以上と数値が高く、その後年代が高くなるにつれ期待値は減少している。いずれも、昨年と同調査と同じ傾向となっている。

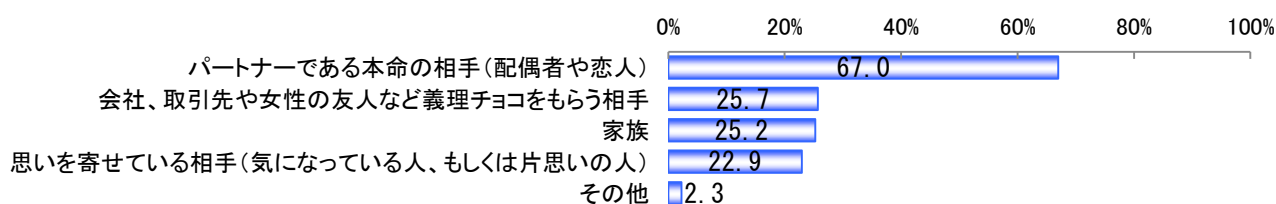
◇バレンタインデーにチョコレートは欲しいか (n=500 (男性)) 単位：%



		n	はい	いいえ	わからない
全体		500	43.6	43.4	13.0
年代	20代	79	53.2	36.7	10.1
	30代	99	53.5	31.3	15.2
	40代	116	47.4	40.5	12.1
	50代	96	34.4	49.0	16.7
	60代	110	31.8	57.3	10.9

チョコレートをもらいたい相手について聞いたところ、6割以上が「パートナーである相手 (配偶者や恋人) (67.0%)」であり、続いて「会社、取引先や女性の友人など義理チョコをもらおう相手 (25.7%)」、「家族 (25.2%)」となった。

◇バレンタインデーにチョコレートをもらいたい相手について (n=218 (男性)) 複数回答 単位：%

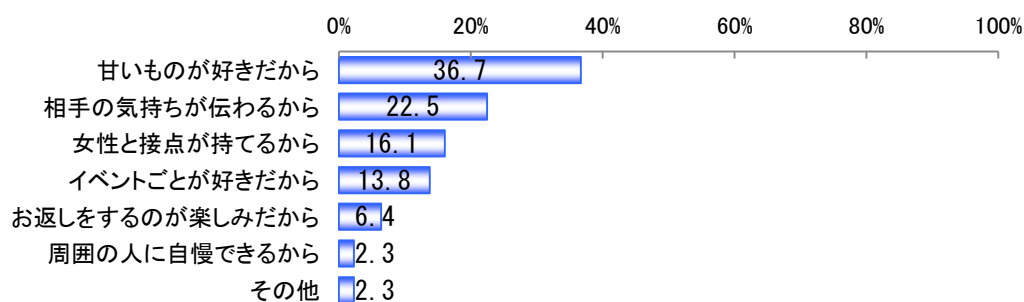


■チョコレートを欲しい理由は「甘いものが好きだから」。欲しくない理由は「お返しが面倒くさいから」

前問でバレンタインデーにチョコレートを欲しいと回答した男性に、欲しい理由について聞いたところ、「甘いものが好きだから」が36.7%で最も高く続いて「相手の気持ちが伝わるから(22.5%)」、「女性と接点を持つから(16.1%)」という結果となった。

年代別では、20代では「女性と接点を持つから」という回答が他の年代と比較して多かった。

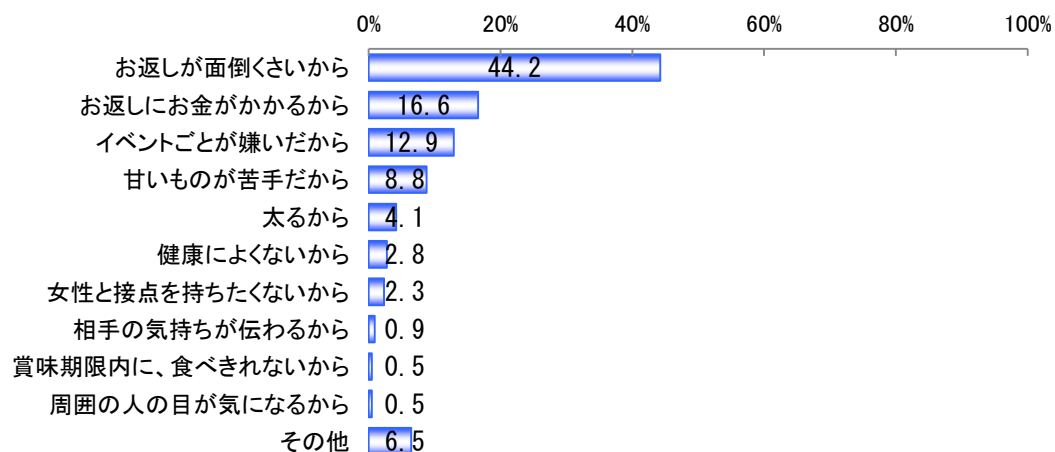
◇バレンタインデーにチョコレートを欲しい理由について (n=218 (男性)) 単位：%



		n	甘いものが好きだから	相手の気持ちが伝わるから	女性と接点を持つから	イベントごとが好きだから	お返しをするのが楽しみだから	周囲の人に自慢できるから	その他
全体		218	36.7	22.5	16.1	13.8	6.4	2.3	2.3
年代	20代	42	35.7	21.4	31.0	7.1	4.8	0.0	0.0
	30代	53	35.8	22.6	13.2	15.1	7.5	1.9	3.8
	40代	55	43.6	23.6	14.5	7.3	1.8	5.5	3.6
	50代	33	33.3	24.2	15.2	21.2	6.1	0.0	0.0
	60代	35	31.4	20.0	5.7	22.9	14.3	2.9	2.9

バレンタインデーにチョコレートを欲しくないと回答した男性に、その理由について聞いたところ、全年代を通して「お返しが面倒くさいから」という回答が 44.2%と最も高く「お返しにお金がかかるから (16.6%)」、「イベントごとが嫌いだから (12.9%)」がそれに続いた。年代による結果の差はあまり見られなかった。

◇バレンタインデーにチョコレートを欲しくないと理由について (n=217 (男性)) 単位：%



【調査概要】

調査エリア : 全国

調査対象者 : 20歳～69歳 男女

回収サンプル数 : 1,000 サンプル

※総務省統計局「人口推計」2015年10月1日現在人口 (2016年10月26日発表) にあわせて集計

調査期間 : 2017年1月6日から7日

調査実施機関 : 楽天リサーチ株式会社

以上